

男女共同参画計画第四期実施計画策定に対する推進委員会(11月9日開催)からの意見要旨と所管課回答

事業番号	事業名	所管課	意見要旨	第四期計画(素案)	所管課回答	
43	保育所(園)入所(園)事業(P.11)	子ども育成課	活動内容または目標値の考え方について、民間施設の開設をどのように促すのかなど、市の関わり方を詳しく記載してほしい。	-	-	
				活動内容または目標値の考え方	民間施設の開設により定員を増加することができる。	修正 民間施設の開設や運営にあたって補助金などの助成を行い、定員増加を支援している。
44	学童保育室運営(P.11)	青少年課	・活動指標の入室児童定員数は、第三期実施計画の30年度目標値2,800人と比べて、第四期実施計画では2,924人となり100人程度増加し、その後50人ずつ増加しているが、この人数で待機児童数が解消されるのか。また、共働き世帯数などを考慮し、増やすことはできないのか。 ・定員を増加させるための取り組みはどのようなものがあるのか。	活動指標 公立学童保育室入室児童定員 平成28年度実績 2,763人 平成30年度目標 2,924人 平成31年度目標 2,974人 平成32年度目標 3,024人	増加する学童保育室へのニーズに対し、施設整備を順次行っている。即急な待機児童の解消は困難であるが、学区毎の児童推計や申請率を見極め、事業を着実に推進している。 また、定員の増加にあたっては、受入施設の整備が必須である。整備計画においては、学童保育室の2室化や、学校施設の有効活用等を含めて検討し、効率的・効果的な施設整備を行っている。	
47 48	障がい者介護支援 障がい児介護支援(P.12)	障害福祉課 子育て支援課	・事業目的を詳しく記載してほしい。 ・活動指標の「利用登録者」とは、障がい者(児)の在宅ケアしている家族なども含まれているのであれば、詳しく記載してほしい。	事業目的	市民の介護と他の活動との両立を支援する。	修正 介護者の負担軽減を図ることで、介護と他の活動の両立を支援する。
				活動指標	利用登録者数	修正 利用登録者数(障がい者) 利用登録者数(障がい児)
49	介護(予防)サービス事業の実施(P.13)	介護保険課	第三期実施計画の30年度目標値340,647件と比べて、第四期実施計画では、286,000件と下がった理由について、地域包括の総合事業へ移行によりサービスが維持されていることなどを追記してほしい。	活動指標	介護(予防)サービスの年間利用件数(延べ) 平成28年度実績 271,126件 平成30年度目標 286,000件 平成31年度目標 297,440件 平成32年度目標 309,338件	-
				活動内容または目標値の考え方	介護サービスの利用が増えることにより、家族の負担が軽減される。	修正 介護サービスの利用が増えることで家族負担が軽減される。第三期実施計画より目標値は減少するが、要支援1・2の方の訪問・通所介護サービスが、市の総合事業に移行するため、全体のサービスは維持されている。
50	介護保険に関する情報提供(P.13)	介護保険課	介護保険制度のパンフレットを全保険者へ配布することはできないか。特に、2号保険者(40歳～65歳)は、親の介護等が突然始まることが多いので、あらかじめパンフレット等を読むことで、心構えができる。制度改正時期でもいいので、配布してほしい。	-	-	制度改正時期である3年に1度、介護保険料も改定となることから、広報紙に付して介護保険制度のリーフレットを配布しています。また、2号被保険者等に対する周知については、一般企業等への出張講座等を実施していますので、ご理解賜りたいと存じます。
68	女性創業者の育成支援(P.17)	産業支援課	・第三期実施計画の30年度目標値53件と比べて、第四期実施計画では、44件となり目標値を下げたにも関わらず、その後の目標値は増加している。目標値の考え方はどのようにしているのか。 ・成果指標の女性の創業を支援した数(累計)は、単年度標記の方がわかりやすいのではないのか。	-	-	毎年の女性創業支援目標件数は、第4次越谷市総合振興計画(後期基本計画)の指標「創業を支援した数」50件/年中、過去の実績より女性の比率が30%程度のため15件としている。 第四期実施計画では、平成28年度実績14件をベースに、毎年15件ずつ目標件数を増やすこととしている。
				成果指標	女性の創業を支援した数(累計) 平成28年度実績 14件 平成30年度目標 44件 平成31年度目標 59件 平成32年度目標 74件	修正 女性の創業を支援した数 平成28年度実績 14件 平成30年度目標 15件 平成31年度目標 15件 平成32年度目標 15件
80	民生委員・児童委員等への意識啓発(P.20)	福祉推進課	活動内容または目標値の文言修正	活動内容または目標値の考え方	民生委員協議会	修正 民生委員・児童委員協議会
93	予防接種・健診等における支援(P.24)	市民健康課	手段の「予防接種・健診等を行う」を「配慮する」への変更は事業内容が後退しているように感じられる。事業等を具体的にわかりやすくしてほしい。 ⇒他の事業を含めて、「配慮」と「支援」を整理する。	事業名	予防接種・健診等における 配慮	修正 予防接種・健診等における 支援
				手段	…同伴の乳幼児等の予防接種・健診等を行えるよう 配慮 する。	修正 …同伴乳幼児等の予防接種・健診等を行えるよう 支援 する。
94	保育所入退所時の支援(P.24)	子ども育成課	No.93同様	手段	…同伴児童の保育所入退所時の 配慮 を行う。	修正 …同伴児童の保育所入退所時の 支援 を行う。
				成果または目標値の考え方	…保育所の入所を 配慮 することで、自立を 助長 することができる。	修正 …保育所の入所を 支援 することで、自立を 促進 することができる。
95	学童保育室入退所時の支援(P.24)	青少年課	No.93同様	手段	…同伴児童の学童保育室入退所時の 配慮 を行う。	修正 …同伴児童の学童保育室入退所時の 支援 を行う。
				成果または目標値の考え方	…学童保育室へ 入所 する際に 配慮 を行うことで、自立を 支援 することができる。	修正 …学童保育室への 入所 を 支援 することで、自立を 促進 することができる。
-	参考資料 No.3	危機管理課	女性に配慮した備蓄品リスト等の作成・配布については検討するとあるが、前進するためにも、まずは、自治会への備蓄品リストの中に女性への配慮を促す一文を入れてほしい。その後、リストの作成をお願いしたい。	-	-	自治会等に対する備蓄品リストについては、「女性や要配慮者等に配慮した備蓄品を備えること」という趣旨の文言を追加するとともに、女性に配慮した備蓄品リスト等の作成について引き続き検討します。